

授 業 概 要 (1 / 2)

授業のタイトル (科目名) ソーシャルワークの理論と方法 (専門)		授業の種類 (講義・演習・実習)		授業担当者 木村 彰裕 保田 浩美		科目コード 3009	
回数 30回	時間数 (単位数) 60時間	配当学年・時期 1年 前期・後期		必修 ・ 選択			
[授業の目的・ねらい] ○多様化・複雑化する課題に対応するために実践場面で用いられている、ソーシャルワークの様々な理論と方法について説明することができる。 ○事例を用いて支援を必要とする人との援助関係の形成やニーズに気づき、支援をいくつか見立てる事ができる。 ○多様な社会資源に関する知識を学び、地域における社会資源の開発やソーシャルアクションについて試案することができる。 ○事例分析の意義や方法を学び、個別事例の共通性や具体的な解決策を提案することができる。							
[授業全体の内容の概要] 「ソーシャルワークにおける援助関係の形成」「ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発」「ネットワークの形成」「ソーシャルワークに関連する方法」「カンファレンス」「事例分析」「ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実践」について学ぶ。							
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 1. ソーシャルワーカーとクライアントシステムの関係 2. 自己覚知と他者理解 3. コミュニケーションとラポール 4. 面接の意義、目的、方法、留意点 5. 面接の場面と構造と、面接技法 6. アウトリーチの意義、目的、方法、留意点 7. アウトリーチを必要とする対象とニーズの掘り起こし 8. 社会資源の活用・調整・開発の意義、目的、方法、留意点 9. ニーズの集約、提言、計画策定、実施、評価 10. ソーシャルアクションの意義、目的、方法、留意点 11. ネットワーキングの意義、目的、方法、留意点 12. セーフティネットの構築とネットワーキング 13. 家族や住民、サービス提供者間のネットワーキング 14. 重層的な範囲（ミクロ、メゾ、マクロ）におけるネットワーキング 15. 多様な分野の支援機関とのネットワーキング							
[使用テキスト・参考文献] 最新・社会福祉士養成講座 6 「ソーシャルワークの理論と方法 社会専門」 中央法規 社会福祉小六法2024				[単位認定の方法及び基準] 授業態度、積極性、提出物、小テスト、試験、出席状況から総合的に評価する 前期及び後期試験の総合評価により単位認定 評価基準：6割以上の成績をもって合格とする			

授 業 概 要 (2 / 2)

授業のタイトル (科目名) ソーシャルワークの理論と方法 (専門)		授業の種類 (講義)・演習・実習	授業担当者 木村 彰裕 ・ 保田 浩美
回数 30回	時間数 (単位数) 60時間	配当学年・時期 1年 前期・後期	必修 ・ 選択
[授業の目的・ねらい] ○多様化・複雑化する課題に対応するために実践場面で用いられている、ソーシャルワークの様々な理論と方法について説明することができる。 ○事例を用いて支援を必要とする人との援助関係の形成やニーズに気づき、支援をいくつか見立てることができる。 ○多様な社会資源に関する知識を学び、地域における社会資源の開発やソーシャルアクションについて試案することができる。 ○事例分析の意義や方法を学び、個別事例の共通性や具体的な解決策を提案することができる。			
[授業全体の内容の概要] 「ソーシャルワークにおける援助関係の形成」「ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発」「ネットワークの形成」「ソーシャルワークに関連する方法」「カンファレンス」「事例分析」「ソーシャルワークにおける総合的かつ包括的な支援の実践」について学ぶ。			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 16. コーディネーションの意義、目的、方法、留意点 17. ネゴシエーションの意義、目的、方法、留意点 18. ファシリテーションの意義、目的、方法、留意点 19. プレゼンテーションの意義、目的、方法、留意点 20. カンファレンスの意義、目的、方法、留意点と運営の展開 21. 事例分析の意義と目的と、事例検討や事例研究の進め方 22. 多様化、複合化した生活課題や今日的な地域福祉課題への対応 23. 分野領域を横断する支援 24. 家族が抱える複合的な生活課題 25. 家族支援の目的、方法、留意点 26. 地域が抱える課題に対応する他機関や地域住民との協働 27. 地域アセスメント 28. 非常時や災害時の生活課題 29. 非常時や災害時における支援の目的、方法、留意点 30. まとめ			
[使用テキスト・参考文献] 最新・社会福祉士養成講座 6 「ソーシャルワークの理論と方法 社会専門」 中央法規 社会福祉小六法2024		[単位認定の方法及び基準] 授業態度、積極性、提出物、小テスト、試験、出席状況から総合的に評価する 前期及び後期試験の総合評価により単位認定 評価基準：6割以上の成績をもって合格とする	